

「シークレット」セミナー開催後のご要望・ご感想・ご質問への答え

先日は、弊社Webセミナーご参加心より御礼申し上げます。さてお答えです。

●大人で自己肯定感が低い方の場合、なかなか意図するところまでコミュニケーションの中で誘導していけないことがあります。（承認や共感などでも相手のネガティブな思考の方が勝ってしまいなかなか話が進まなかったり、聴こうと思っても向こうがシャッターを自ら下ろしてしまいこちらの承認に対してまでも否定的になるなど）

割と長期に時間をかけてフォローはしていますがなかなか本人の思考の癖が抜けないのも辛いようで他人への羨望だけが強くなるようです。ちょっと手強い相手に対するアプローチなどあれば知りたい。

1. まずはその対象者と縁を切る事ができるか？どうか？縁が切れればすぐに断捨離して下さい。マイナスマインドの人はベクトルがマイナスに自然に向かうベクトルになっています。それが過去の辛い経験を全部他人のせいにしてているからです。例外無し、それを赤の他人ごときが直す事などできません。
2. 縁が切れない人の場合・・・被害を被らない距離感を維持していくしかありません。人間関係が共感でき、本当の意味の絆が構築できるのは10人に1人です。お釈迦様でも10人に3人しか気持ちに通じないのですから・・・身の程を知りましょう。
3. 馬を水飲み場まで連れて行く事はできても、水を飲むか？飲まないか？は馬次第です。

●雑談が上手くなるための練習方法

相手の興味がある事を貴方が真剣に学ぶ事です。相手が気持ち良くなる質問をする事です。人は・・・嫌いな人で無ければ・・・助けて下さい・・・とか・・・相談があります・・・的な言葉にとっても弱いですから・・・この二つの言葉を真心こめて相手にぶつける勇気が必要です。拒絶された場合の覚悟も不可欠です。

●感情が伝播する仕組みとその練習方法

感情とは自動的に伝播するもので練習する必要などありません。貴方が思った事がそのまま相手に伝わります。貴方が何も思わなければ何も伝わりません。

●子供への叱り方、子供への伝え方

子供の年齢によりますが・・・2歳までは叱る意味が全くありません。2～3歳は貴方の悲しい感情を伝える様にしましょう。一方的な親の怒りは100害あって利得無しです。子供に絵本を真剣に読み聞かせるように十分時間をかけて、丁寧に、丁寧に接する事がとても重要です。

●叱ることについて 育児など

育児について回答させていただきます。上記と同じです。

できれば、児童心理学の書籍なども真剣に読み込む事をお勧めいたします。貴方が子育てに困っているという現実・・・確実に貴方の知識とスキルの不足を証明するモノです。いっぱいいっぱいの人には・・・0歳児教育などを行っている所もありますよ、知りたければ社長にご紹介します。

●日本の教育はなぜ変わらないのか？海外のような自分の意見をしっかり持てるような教育にすることは、国にとって何か不都合があるのか？

立場を脅かされるから国は不都合だらけです。だって日本は明らかなカースト制度がキチンと構築されています。政治屋の息子は代々政治屋、日本の教育の本質は明治維新から全く変わっていません。

文句を言わず言われたことを淡々とこなす大企業で働く部品としての均一の人間を大量に増産するタンキリ飴教育なのです。それが為政者や教育者にとって一番うま味がある事なのです。

国民はバカほど都合が良いという事です。今の今バカが行き過ぎて日本の大衰退が起きているのです。

ご意見・ご質問誠にありがとうございました。

とにかく学ぶという事の大切さ！に気付いて頂きたい！！これのみを祈る様な気持ちで講師を務めさせていただきました。不十分は点多々あったらと思いますが、何卒ご寛大なお気持ちでお許しください。

また、来月のWebセミナー「住育」で共に学び抜きましょう。